

平和市長会議加盟自治体の皆様

平素より平和市長会議の活動にご支援・ご協力いただき、心より感謝申し上げます。
平和市長会議の近況をお知らせします。

<<今号の内容>>

- ◆第8回平和市長会議総会の開催について
- ◆松井一寛平和市長会議会長、ロシア・ボルゴグラード市訪問
- ◆9月21日国際平和デー記念行事報告
- ◆米下院、マンハッタン計画施設の国立公園化を否決
- ◆加盟都市の活動紹介コーナー（東京都足立区、滋賀県草津市）
- ◆加盟都市5,000突破を記念する原爆ポスター展を開催しましょう！
- ◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！
- ◆平和市長会議加盟自治体数：155か国・地域 5,418自治体

=====

◆第8回平和市長会議総会の開催について

=====

来年8月3日（土）から6日（火）までの日程で、第8回目の平和市長会議総会を広島市にて開催します。この総会は、2020年までの核兵器廃絶に向けた平和市長会議の行動計画や、平和市長会議運営体制の充実方策などを審議・決定する、4年に1度の重要な会議です。また、この機会に平和記念式典にご参列いただくとともに、様々な平和関連プログラムを通じて被爆の実相に触れ、被爆者の体験や思いを共有していただきたいと思えます。総会の詳しい会議日程等は、今後順次お知らせしてまいります。ぜひ、参加を前向きにご検討ください。

なお、総会の開催準備にあたり、加盟自治体のみなさまのご意見を参考にさせていただくため、アンケート調査を実施しています。いったん提出期限を9月26日（水）としておりましたが、引き続きご回答を受け付けていますので、ご協力をお願いします。アンケート用紙は、下記の平和市長会議のホームページからもダウンロードできますので、ご利用ください。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/index.html>

=====

◆松井一寛平和市長会議会長、ロシア・ボルゴグラード市訪問

=====

平和市長会議会長を務める松井一寛広島市長は、9月5日から7日間の日程で、広島市の姉妹都市であり、平和市長会議の副会長都市でもあるロシア・ボルゴグラード市を訪問しました。両市の姉妹都市提携40周年を記念する式典に出席したほか、平和、文化、経済などの分野でさらに両市の協力関係を深めていくことを確認する文書をバシリコフ市長と交わしました。

また、記念式典に出席した同市の姉妹・友好都市やロシア自治体連合の関係者に対して、平和市長会議への加盟要請も行いました。

バシリコフ市長は、11月に広島市を訪問する予定です。

=====

◆9月21日国際平和デー記念行事報告

=====

平和市長会議理事都市のモントリオール市では、国連が定めた「国際平和デー」である9月21日（金）正

午に、世界平和を祈念し「Minute of Silence - Moment of Peace (1分間の黙祷—平和のひととき)」等の行事を行うとともに、平和市長会議加盟都市のみなさまへも9月21日(金)正午に共に黙祷を行う等の記念行事の開催を呼び掛けました。

広島市でも、被爆者団体のみなさん、生協のみなさん、広島女学院高校の生徒さんたちと共に、核兵器廃絶と世界恒久平和を祈念して、原爆死没者慰霊碑に献花を行い、1分間の黙祷を捧げ、「2020年までの核兵器廃絶を！」という平和市長会議の横断幕を掲げました。

長崎市、奈良県香芝市、島根県松江市、茨城県東海村、イギリス・マンチェスター市、カナダ・オタワ市などでも、この呼びかけに賛同し、1分間の黙祷等の記念行事が行われています。

▼関連情報：

http://www.mayorsforpeace.org/jp/topic/2012/201209_peaceday_hiro/2012_peaceday_rep_jp.html

=====

◆米下院、マンハッタン計画施設の国立公園化を否決

=====

米下院本会議は、9月20日、米国が第二次世界大戦中に原爆を開発した「マンハッタン計画」の関係施設などを、国立歴史公園に指定する法案を否決しました。この法案には、民主党のデニス・クシニッチ議員(元オハイオ州クリーブランド市市長)が反対を呼び掛けており、賛成237、反対180で、賛成票が可決に必要な3分の2に達しませんでした。

同趣旨の法案は上院でも審議中で、立法化の動きは続く可能性があると見られています。

=====

◆加盟都市の活動紹介コーナー

=====

*東京都足立区では、「平和と安全の都市宣言」10周年記念イベントとして、9月13日(木)に国連広報センター広報官・妹尾靖子氏の講演会を、また8月1日(水)～10日(金)および9月10日(月)～14日(金)にパネル展を開催しました。パネル展では、平和市長会議の活動紹介や、原爆被害の写真の展示なども行われました。

*滋賀県草津市では、10月13日(土)に「草津市平和祈念フォーラム」を開催します。草津市役所横の草津アミカホールにて、「核兵器のない世界をねがって～第五福竜丸は航海中～」と題して、東京都立第五福竜丸展示館学芸員・安田和也氏の講演などが行われる予定です。

平和市長会議ホームページの活動紹介コーナーでも、加盟都市のみなさんの平和活動を紹介しています。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/activites/membercity/index.html>.

<<貴自治体の平和活動の情報をお知らせください>>

平和市長会議ホームページの「加盟都市の活動」コーナーに掲載する情報をお待ちしています。

貴自治体のホームページにリンクする形でご紹介しますので、記事のタイトル、英語版の有無、リンク先等の詳細を、次のアドレスにご連絡ください。

▼Eメール: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp.

=====

◆加盟都市5,000突破を記念する原爆ポスター展を開催しましょう！

=====

平和市長会議では、加盟都市5,000突破を記念した原爆ポスター展を、国内外の加盟都市をあげて取り組んでいます。

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/ecbn/projects/poster/index.html>.

※ポスター概要：標準サイズA2版、18枚+参考情報1枚

※この原爆ポスター展は、昨年11月にスペインのグラナダ市で開催した第8回理事会及び今年1月に開催した国内加盟都市会議において、加盟都市5,000突破を記念して、全加盟都市を挙げて新たなポスター展を開催することとした決議に基づくものです。

この原爆ポスター展は、NPT 再検討会議第 1 回準備委員会の開催に合わせて、準備委員会場となったウィーン国際センタービルおよびウィーン市庁舎にて、4 月末から 5 月にかけて全加盟都市での開催に先がけて開催されました。現在、新宿区（東京都）や堺市（大阪府）、ドイツのラティンゲン、トルコのネウシェヒールなど、200 を超える自治体がすでに開催、もしくはこれから開催する予定です。

なお、6 月 7 日付のメールで各都市のポスター展に関する検討状況について照会させていただいていますが、未回答の都市におかれましては、返信いただきますようよろしくお願いいたします。

また、ポスター展を開催された都市におかれましては、開催結果報告書の提出をお願いします。

=====

◆「核兵器禁止条約」の交渉開始等を求める市民署名活動を展開しましょう！

=====

2020 年までの核兵器廃絶を実現するために最も効果的な方法は、世界のすべての国が「核兵器禁止条約」を締結することです。「核兵器禁止条約」とは、核兵器の製造、保有、使用等を全面的に禁止する条約です。

その早期実現を目指し、昨年 11 月の平和市長会議理事会及び今年 1 月の第 1 回平和市長会議国内加盟都市会議において、条約の交渉開始等を求める市民署名活動を加盟都市を挙げて展開することが決定されました。

今年 4 月 30 日までに集まった 478,303 筆の署名は、オーストリア・ウィーンで NPT 再検討会議第 1 回準備委員会ピーター・ウールコット議長に、松井一實平和市長会議会長（広島市長）より手渡しました。今後集まった署名については、適宜国連に提出します。

昨年 11 月の理事会及び今年 1 月の国内加盟都市会議の決定を受けて、広島市では、市役所本庁舎と区役所庁舎の 1 階ロビーに署名コーナーを設置したほか、市主催行事の場などにも署名コーナーを設置して、署名活動に取り組んでいます。

全加盟都市を挙げて積極的に署名活動を展開しましょう。（署名はインターネットからも可能です。）

なお、6 月 6 日付のメールで各都市の署名への取組状況について照会させていただいていますが、未回答の都市におかれましては、返信いただきますようよろしくお願いいたします。

▼署名用紙（PDF）

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/petitionform_jp.pdf.

▼オンライン署名

<https://www.ssl-hiroins.city.hiroshima.jp/pcf/jp/form.htm>.

▼関連情報：広島市の市民署名活動の展開

<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/00000000000000/1333414321137/index.html>.

=====

◆平和市長会議加盟自治体数：155 か国・地域 5,418 自治体

=====

皆様のご理解とご協力により、今月 18 都市が新たに加盟し、平和市長会議の加盟自治体数は 10 月 1 日現在で 5,418 自治体（155 か国・地域）となりました。

このうち日本国内では、茨城県常総市など新たに 7 自治体が加盟し、国内の加盟自治体数は 1,239 自治体です。

海外については、ソマリアから初めての平和市長会議加盟自治体となる首都モガディシュが加盟しました。また、カザフスタンからも同国の首都アスタナが加わり、平和市長会議への加盟首都数は 111 となりました。

引き続き近隣未加盟自治体や姉妹都市への働き掛けなど皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

▼10 月 1 日付新規加盟自治体一覧

http://www.mayorsforpeace.org/data/pdf/2012/newmembers1210_jp.pdf.

▼加盟自治体マップ

<http://www.mayorsforpeace.org/jp/memberscity/map.html>.

*** 本メールニュースに関するご意見、お問合せ、
連絡先変更等は下記までご連絡ください***

平和市長会議事務局

〒730-0811 広島市中区中島町1-5

(公財) 広島平和文化センター 国際部 平和連帯推進課

TEL:082-242-7821 FAX:082-242-7452

Email: mayorcon@pcf.city.hiroshima.jp